

野田現代邦楽アンサンブル 箏曲 真結の会

2025年野田市文化祭プログラム

1. 「大きな古時計」 ヘンリー・クレイ・ワーク 作曲 佐藤義久 編曲

1963年「みんなのうた」として放送され日本にも広まったこの曲は、もともとアメリカ人ヘンリー・クレイ・ワークがイギリスに旅行に行つて古びた時計を見た時に作られたものです。

2. 「いつも何度でも」 木村 ^{ゆみ}弓 作曲 佐藤義久 編曲

2001年に公開され大ヒットした、スタジオジブリ制作、宮崎 ^{はやお}駿 監督のアニメ映画「千と千尋の神隠し」の主題歌です。この曲は、映画の感動的なシーンをいど、多くの人々の心に深く刻まれました。

3. 「^{りんぶきょく}輪舞曲（ロンド）」 松任谷由美 作詞作曲 竹内智樹 編曲

松任谷由美が作詞作曲し1995年テレビドラマ「たたかうお姫さま」の主題歌に使われました。この曲はロンド形式に基づいて作曲され、同じ旋律を何度も繰り返す中で、異なる旋律を挟み込む形式のことです。

結婚や人生の転換期をテーマにした楽曲として多くの人々の共感を呼びました。

2025年10月竹内智樹が箏曲用アレンジし、本日が初演となります

箏 ^{こと} 石賀 麻衣子 十七絃 竹内 智樹 尺八 樋口 ^{けいざん} 景山

PROFILE

竹内 智樹

「野田現代邦楽アンサンブル」「箏曲 真結の会」主催

現在、自身のロックバンドで演奏活動を行っている。

いろいろな曲をアレンジしているが、その中の一つ「冷静と情熱のあいだ」は、箏によるポップスコンクールにおいて、家庭音楽賞を受賞。

又、箏曲用にアレンジした葉加瀬太郎作曲の『情熱大陸』は、数多くの団体や学校へ楽譜の提供を行っている。

今迄でなかった「箏とエレキギターのコラボ」を企画し「和と洋の統合」を推進している。

その中でも、宮城道雄作曲の「春の海」を「箏・十七絃・エレキギター」の三重奏にアレンジしたり、フィギアスケートの羽生結弦で知られた、ゲーリー・ムーア作曲の「ザ・ローナー」を「十七絃とエレキギター」に編曲したりと活躍中。

作曲・編曲一覧

2025年	輪舞曲（ロンド）
2024年	Free Wing AZ
2023年	銀の龍の背に乗って
2017年	エトピリカ
2016年	アジアンローズ
2014年	The Loner、春の海（エレキバージョン）
2013年	雲の階段、さよならの夏（十七絃手付）
2012年	Feeling
2011年	海音一章・二章
2010年	FLY ME TO THE MOON、残酷な天使のテーゼ
2009年	冷静と情熱のあいだ、情熱大陸
2008年	インスピレーション、キューティーハニー、 春の海（十七絃手付）
2007年	ラブソング、サクラファンタジー
2006年	サクラ、ティアーズ（十七絃独奏）、メロディー、